

日本の防災研究の第一人者でもある室崎益輝先生をお招きし、現在も復興への道が見えない能登半島地震の現状の中、過去の震災復興の経験から、今後高い確率で起きると予想される「大災害」に、個人として医院としてどう備えるのかを考えるきっかけとなる必聴の講演会です。

最新レポート

能登半島地震から見る一 日本の防災と課題を考える。

講師：**室崎 益輝氏**

(神戸大学名誉教授、兵庫県立大学名誉教授)

1944年兵庫県生まれ。京都大学建築学科卒業。工学博士。
神戸大学都市安全研究センター教授、関西学院大学災害復興制度研究所長、兵庫県立大学減災復興政策研究科長を経て現職。40年以上に渡って防災・復興研究を続ける防災研究の第一人者。石川県の災害危機管理アドバイザーも務める。2024年1月1日に発生した能登半島地震では、コメント記事が朝日新聞に掲載され注目を集めた。

室崎名誉教授 朝日新聞
インタビュー 1/14付

「初動に人災」「阪神の教訓ゼロ」
能登入りした防災学者の告白



※リンク先インタビューの全文
を読むには朝日新聞デジタルへの
登録が必要です。

日時：2024年**4月7日(日)** (受付9:30～) 10:00～12:00

場所：大阪府保険医会館5F(大阪市浪速区幸町1-2-33)

要予約

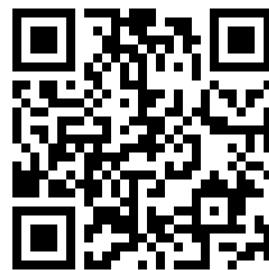
参加費無料

定員50名様(定員に達し次第、参加募集は×切となります)

※受講票はございませんので、お申込みいただいた方は
お申込みFAXをお持ちの上お越し下さい。

セミナー参加ご希望の方は右記の申し込み
フォームまたはFAXでご返送ください。

お申し込み
はコチラ



ご参加のお申し込みは下記にご記載の上、

FAX:0120-562-038迄お願いします。

ご参加される人数

会員名

医院TEL

医院FAX

名